FSW-8PA

8 Port 100M/10M Switch

取扱説明書

この度は、corega FSW-8PAをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みになり、正しい設置を行ってください。また、お読みになった後も、大切に保管してください。

製品概要

本製品は、100BASE-TX/10BASE-T の自動認識及び MDI/MDI-Xポートを8ポート装備したファーストイーサネット・スイッチです。接続先ポートの種別やケーブルタイプ、通信速度にかかわらず簡単にネットワークを構築することができます。各ポート間の通信はブリッジ機能で行うため、100Mbpsだけで構成されたネットワークや10Mbpsだけで構成されたネットワークだけでなく100Mbpsと10Mbpsが混在したネットワーク環境でもご使用になれます。

- オートネゴシエーション機能をサポート
- フローコントロール（Half duplex時：バックプレッシャー機能、Full duplex時：IEEE802.3x）をサポート

Full duplex時のフローコントロールは、接続先の機器もフローコントロール（IEEE802.3x）をサポートしている場合に機能します。

- 100Mbps/10Mbps、Full duplex/Half duplex自動認識、自動切り換え
- MDI/MDI-X 自動設定
- ネットワークや機器の状態が一目でわかるLEDを装備

同梱品一覧

最初に下記の付属品が入っていることを確認してください。万一、欠品、不良などございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- corega FSW-8PA 本体
- AC アダプター（AC100V 用）
- ゴム足（粘着タイプ・4 個）
- マグネット（2 個）
- 取扱説明書（本書は製品保証書もかねております）

再梱包

本装置を移送する場合、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。再梱包のために、本装置が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

各部の名称と機能

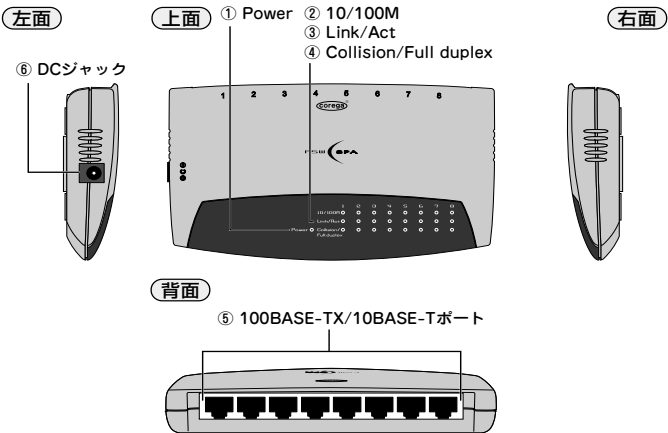



図1　外観図

① Power（緑）
本体に電源が供給されているとき点灯します。

② 10/100M（緑）
ポートが 100Mbps で動作しているときに点灯します。消灯している場合は、10Mbps で動作していることを示します。100Mbps/10Mbpsの切り換えは、オートネゴシエーション機能によって、本製品が自動的に行います。ユーザーが設定する必要はありません。

③ Link/Act（緑）
本製品のポートと接続機器とのリンクが確立し、相互に通信が可能な状態にあるときに点灯します。また、パケットの送受信が正常に行われているときに点滅します。

④ Collision/Full duplex（緑）
ポートがFull duplexで動作しているときに点灯します。消灯している場合は、Half duplex で動作していることを示し、コリジョンが発生しているときに点滅します。

⑤ 100BASE-TX/10BASE-Tポート
100BASE-TX、または 10BASE-T のLANケーブルを接続するためのコネクターです。
自動設定機能によって接続先ポートの種別、通信速度（100Mbps/10Mbps）、ケーブルタイプ（クロス/ストレート）に関係なく、自動的に最適な状態で接続します。

⑥ DCジャック
ACアダプターのDCプラグを接続するためのコネクタです。

設置するまえに

□ 設置場所
本書裏面の「安全のために」をよくお読みになり、正しい場所に設置してください。

□ 電源
必ず付属のACアダプターを使用し、AC100Vのコンセントに接続してください。
それ以外のACアダプターやコンセントを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

□ デスクの上などに設置する場合
本製品をデスクの上などに設置する場合は、本体底面の四隅にある○マークの位置に必ず付属のゴム足を取り付けてください。本体を固定し、衝撃を吸収するクッションの役目をします。
また、貼り直しは、粘着力を弱めますのでご注意ください。

マグネットの取り付け

本製品に付属のマグネットを使用して、本製品を OA デスクの横などの垂直な場所に設置できます。

マグネット取り付け位置の前側にあるツメとマグネットのツメの方向を合わせ、マグネットをツメの反対側から本体に差し込み、強く押しつけます。

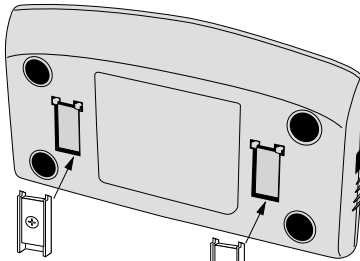



図2　マグネットの取り付け

□ マグネットの使用および取扱上の注意

注意：設置面の状態によってはマグネットの十分な強度を得られないことがあります。

指示：取り付けの際は機器およびケーブルの重みにより機器が落下しないように確実に取り付け・設置してください。ケガ・故障の原因になることがあります。

禁止：機器をマグネットで高所に取り付けないでください。落下によるケガ・機器破損の恐れがあります。

禁止：振動・衝撃の多い場所や不安定な場所に設置しないでください。落下によるケガ・故障の原因になることがあります。

禁止：OA デスクなどにマグネットで機器を取り付けたまま、機器をずらさないでください。被着面の塗装などに傷が付く恐れがあります。

禁止：マグネットにフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけないでください。磁気の影響により記録内容が消去される恐れがあります。

禁止：機器をマグネットでパソコンおよびディスプレイなどの電子機器に取り付けないでください。

製品保証書（1年保証）

この製品保証書は、株式会社コレガが定める製品保証規定（裏面）に基づき、製品の無償修理をお約束するものです。

製品名　corega FSW-8PA
シリアル番号 （S/N）
ご購入日
製品保証に関するお問い合わせ先 corega サポートセンター TEL：045-476-6268　FAX：045-476-6294 住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜 1-19-20 受付け時間：10:00 ～ 12:00/13:00 ～ 18:00 月～金（祝・祭日を除く）
販売店様印

※本保証書にお買い上げ販売店の記名及び押印がない場合は、有償扱いとなりますので予めご了承ください。
※ 製品名、シリアル番号、ご購入日をご記入ください。

起動と停止

ACアダプターのDCプラグを本体左側面のDCジャックに接続し、ACプラグを電源コンセントに差し込むと起動します。ACアダプターのACプラグを電源コンセントから抜くと停止します。

本製品には電源スイッチがありません。ACアダプターを電源コンセントに接続した時点で、電源が入りますのでご注意ください。

ACアダプターのACプラグを電源コンセントに差し込んだままDCプラグを抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

接続のしかた

□ ケーブル
すべてのケーブルが機器間を接続するのに適切な長さであることを確認します。
本製品と端末を接続するケーブルの長さは100m以内にしてください。
また、ケーブルは 100BASE-TXの場合はカテゴリー5以上のLANケーブル、10BASE-Tの場合はカテゴリー3以上のLANケーブルを使用してください。

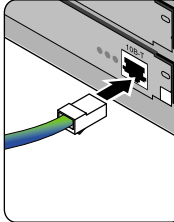



図3　端末の接続

□ 通信モード
IEEE802.3u 規格のオートネゴシエーション機能をサポートしていない機器と本製品を接続する場合は、必ず接続先の機器の通信モードを Half duplex に設定してください。

□ 接続手順
① 本体前面の100BASE-TX/10BASE-TポートにLANケーブルを接続します。

② ネットワークに接続する端末に、100BASE-TX/10BASE-Tネットワークインターフェースカードが正しく取り付けられていることを確認して、LANケーブルのもう一方を端末のネットワークインターフェースカードに接続します。

③ ACアダプターのDCプラグを本体左側面のDCジャックに接続し、ACプラグを電源コンセントに差し込みます。

④ 本体前面のPower LED(緑)が点灯することを確認します。LANケーブルの接続が正しく行われていれば、接続したポートのLink/Act LED(緑)が点灯します。

スタンドアローン

本製品は単純なスタンドアローンの環境で使用できます。
本製品と端末間のLANケーブルの長さは100m以内にしてください。

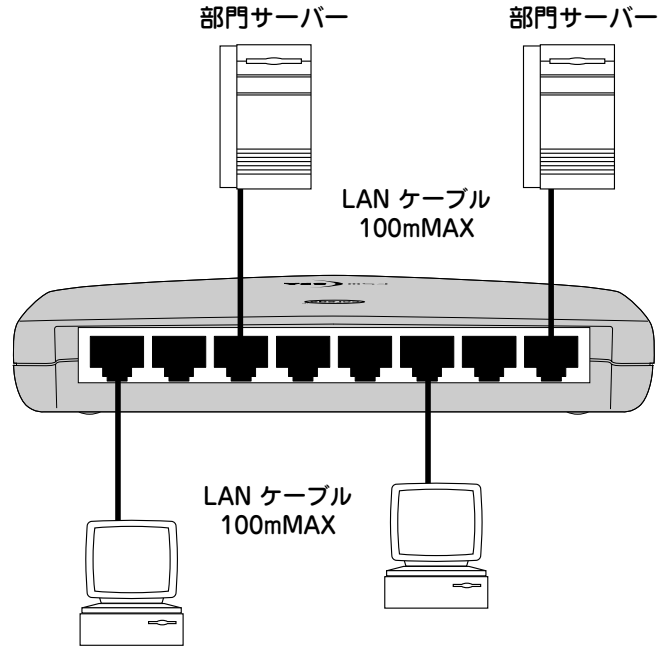



図4　スタンドアローンの接続例

カスケード接続

本製品は、全てのポートでMDI/MDI-X自動設定機能を搭載していますので、ケーブルタイプや接続する機器のポートに関係なく、簡単にカスケード接続することができます。
また、リピーターやハブとは異なり、スイッチのカスケード接続はコリジョンドメインを分割するので、カスケード接続できる数に理論上の制限がありません。そのため、本製品をカスケード用途に合わせ何段でも拡張することができます。

ただし、カスケードの段数は、ネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって制限されることがあります。

□ 接続手順
① 本製品の任意のポートにLAN ケーブルを接続します。

② LANケーブルのもう一方の端を、接続機器の100BASE-TX/10BASE-T ポートに接続します。

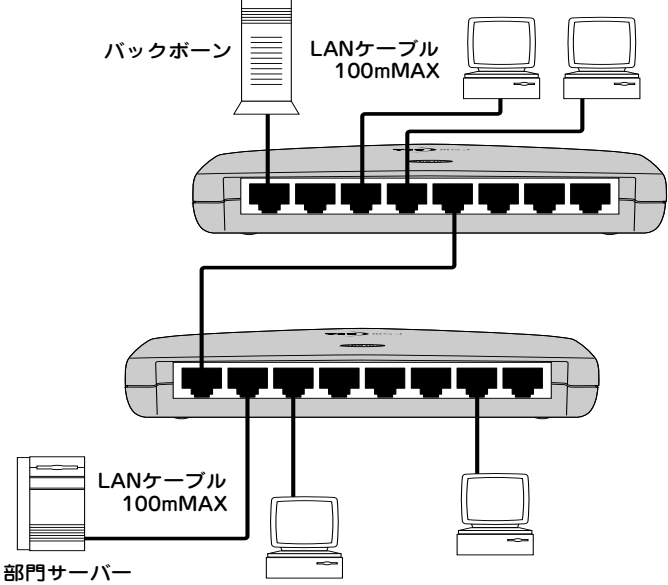



図5　カスケード接続の例（本製品同士）

ADSL/ ケーブルモデム（ルータ付き）との接続

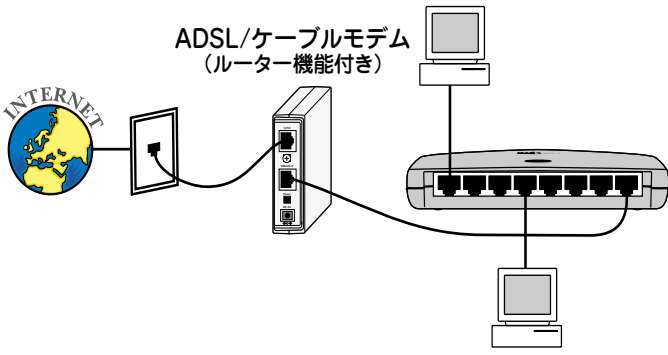



図6　ADSL/ ケーブルモデム接続

トラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな？」と思われる前に、以下のことを確認してください。

① Power LEDは点灯していますか？

Power LEDが点灯していない場合は、ACアダプターのケーブルに断線がないか、ACプラグやDCプラグが正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

② Link/Act LEDは点灯していますか？

Link/Act LEDは、接続先の機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

□ 接続先の機器に電源が入っているか確認してください。また、端末に取り付けられているネットワークインターフェースカードに障害がないか、ネットワークインターフェースカードに正しくケーブルが接続され、通信可能な状態にあるかなどを確認してください。

□ LANケーブルが正しく接続されているか、正しいLANケーブルを使用しているか、LANケーブルが断線していないかなどを確認してください。また、ケーブルの長さが制限を越えていないかを確認してください。2つのネットワーク機器の直接リンクを形成するLANケーブルは最長100mと規定されています。

□ 接続先の機器の通信モードを確認してください。
本製品の 100BASE-TX/10BASE-T ポートは、オートネゴシエーション機能をサポートしています。
IEEE802.3u規格のオートネゴシエーション機能をサポートしていない製品と本製品を接続する場合は、接続先の機器の通信モードを Half duplex に設定してください。

□ 特定のポートが故障している可能性もあります。ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。

□ LANケーブルに問題はありませんか？ケーブルの不良は外観からは判断しにくいため（結線は良いが特性が悪い場合など）、他のケーブルに交換して試してみてください。

□ リピーター（＝ハブ）の数が制限を越えてないか確認してください。
ファーストイーサネット（100Mbps）の場合、クラスⅡのリピーターは、1つのコリジョンドメイン内で2台までをカスケード接続することができます。その場合、リピーター間のケーブルの長さは5m以内としてください。クラスⅠのリピーターはカスケード接続することができません。
イーサネット（10Mbps）の場合、カスケードできるリピーターの台数は、最大4台までとされています。

推奨ケーブル

LAN ケーブル
UTP ケーブル（Unshielded Twisted Pair Cable＝シールドなしツイストペアケーブル）をご使用ください。100BASE-TXの場合はカテゴリー5以上のLANケーブル、10BASE-Tの場合はカテゴリー3以上のLAN ケーブルを使用してください。

※コレガ社製ケーブルをご使用される事をおすすめします。

製品仕様

項目	仕様
サポート規格	
	IEEE 802.3/IEEE 802.3u/IEEE 802.3x
電源部(本体)	
定格入力電圧	DC3.3V
消費電力	3.2W
ACアダプター	
定格入力電圧	AC100-120V 50/60Hz
定格出力電圧	DC3.3V
定格出力電流	1500mA
環境条件	
保管時温度	-20～60℃
保管時湿度	95%以下(ただし、結露なきこと)
動作時温度	0～40℃
動作時湿度	80%以下(ただし、結露なきこと)
外形寸法	
	146(W)×86(D)×26(H)mm
重量	
	170g（ACアダプター含まず）
適用規格	
EMI規格	VCCIクラスA

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

PN J613-M2697-00 Rev.B

保証と修理について

□ **保証について**

本書に記載されている「お問い合わせ用紙」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。また、物理的な破損等が見受けられる場合は、保証の対象となりませんので予めご了承ください。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

□ **修理について**

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、右の「お問い合わせ用紙」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、保証書を添付し、弊社サポートセンター宛てに製品(付属品一式を含む)を送付ください。製品を送付する際は、以下の点にご注意ください。

- 保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 弊社サポートセンターへ製品を送付する際の送付料金につきましては、お客様のご負担とさせていただきます。尚、運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- 宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付願います。(普通郵便による送付は固くお断りいたします)
- 修理期間は、製品到着後、約10日程度(弊社営業日数)を予定しております。
- 誠に申し訳ございませんが、直接来社されてのサポート依頼は受付けておりませんので、製品は必ず宅配便などでお送りください。

□ **製品送付先**

〒222-0033 横浜市港北区新横浜 1-19-20
(株)コレガ corega サポートセンター宛

※製品のお持込みによるサポートは受け付けておりません。

corega製品の情報を知りたいときには

当社のホームページに、最新情報や製品についてのQ&Aなどを掲載しています。どうぞご利用ください。

● corega のホームページにアクセスしてください！
http://www.corega.co.jp/

● 「corega Net-News」のご案内
「corega Net-News」はコレガ社がお届けするメール配信サービスです。新製品情報やキャンペーン、プレゼント情報など、耳よりな情報をお届けいたします。メール配信サービスをご希望のお客さまは、coregaホームページでご登録ください。尚、メール配信サービスはどなたでもご登録いただけます。

ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、右の「お問い合わせ用紙」をコピーしたものに必要事項をご記入の上、下記の番号までFAXしてください。できるだけ電話による直接の問い合わせは避けてください。FAXによって詳細な情報を送付いただくほうが、電話による問い合わせよりも、より早く問題を解決することができます。記入内容の詳細は、「お問い合わせ用紙のご記入のお願い」をご覧ください。

Tel: 045-476-6268
月～金(祝・祭日を除く)
10:00-12:00、13:00-18:00
Fax: 045-476-6294

※番号はお間違えのないよう、よくお確かめの上ダイヤルしてください。

お問い合わせ用紙のご記入のお願い

お問い合わせ用紙は、お客様のご使用環境で発生した様々な障害の原因を突き止めるためにご記入いただくものです。障害を解決するためにも、以下の点にそって十分な情報をお知らせください。記入用紙で書き切れない場合には、別途プリントアウトなどを添付してください。

使用しているハードウエアについて

* 製品名、製品のシリアル番号(S/N)、製品リビジョン(Rev)を調査依頼書に記入してください。製品のシリアル番号、製品リビジョンは、製品の底面に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。
(例)
S/N 000770000002346 Rev AA

お問い合わせ内容について

* どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかを出来る限り具体的に(再現できるように)記入してください。
* エラーメッセージやエラーコードが表示される場合には、表示されるメッセージ内容のプリントアウトなどを添付してください。

ネットワーク構成について

* ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図を添付してください。
* 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをご記入ください。

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本装置の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

商標

coregaは、株式会社コレガの商標です。

2003年3月 Rev.B 第二版

お問い合わせ用紙(corega FSW-8PA)

年　月　日

一般事項

1. 会社名(個人名)：
部署名：　　　　　フリガナ：ご担当者：
ご連絡先住所：〒

TEL :(　　)　　　　FAX :(　　)

2. 購入先：　　　　購入年月日：
購入先担当者：　　購入先 TEL :(　　)

ハードウエアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウエア機種(製品名)、シリアル番号、リビジョン

製品名：**corega FSW-8PA**

S/N＿＿＿＿＿＿＿＿ Rev＿＿

2. お問い合わせ内容　　□別紙あり　□別紙なし

□設置中に起こっている障害　□設置後、運用中に起こっている障害

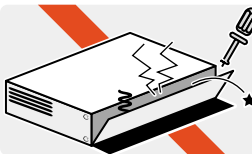
3. ネットワーク構成図　　□別紙あり　□別紙なし

安全のために

必ずお守りください

警告 下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

異物は入れない　水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

湿気やほこりの多いところ油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。

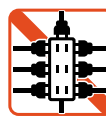
交流100Vの電源でお使いください。

異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

電源ケーブルを傷つけない

火災や感電の原因となります。
電源ケーブルやプラグの取扱上の注意：
- 加工しない、傷つけない。
- 重いものを載せない。
- 暖房器具に近づけない、加熱しない。
- 電源ケーブルをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

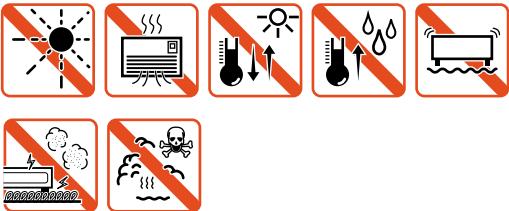
コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。

設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所(湿度80%以下の環境でご使用ください)
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- 腐食性ガスの発生する場所

取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊する恐れがありますので、コネクターの接点部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)

製品保証規定

■この製品保証規定は、製品保証書に明記した期間内において、取り扱い説明書などにしたがった正常な使用をしていたにもかかわらず故障が発生した場合に、無償修理をお約束するものです。
・ハードウェア本体　：製品保証書に記載の“保証期間”で無償保証とします。
(但し、本規定の他の条項に準じます。)
・電源アダプター / 電源ケーブル：1年保証
・本体付属品　　　：3ヶ月保証

■保証期間内の無償修理は、故障製品を弊社までお送りいただき、修理完了品または代替品をお客様に返送することとします。表面の製品保証書に記載された「製品保証に関するお問い合わせ先」まで故障製品を送付してください。送料はそれぞれ送付元負担とさせていただきます。

■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無償修理の適用外とさせていただきます。(ただし、無償修理の適用外であっても有料での修理または代替品への交換・サービスはご利用いただけます。)
1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造によって生じた故障および損傷
2. お買い上げ後の輸送、移動、落下などによって生じた故障および損傷
3. 火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などの外部要因によって生じた故障および損傷
4. 接続された他の装置が原因で生じた故障および損傷
5. 車両、船舶などに搭載されたことによって生じた故障および損傷
6. 消耗品の交換(バックアップ電池など)
7. 製品保証書の提示がない場合
8. 製品保証書の所定事項に記入がない場合、または字句を不当に書き換えられた場合

■修理によって交換された代替品、不良部品の所有権は弊社に帰属するものとします。

■製品保証規定は、本製品についてのみ無償修理をお約束するもので、本製品の故障または使用によるその他の損害については、弊社はその責を一切負わないものとします。

■製品保証書は、日本国内のみで有効です。

■製品保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。